

千住エリアデザイン基礎調査業務委託 千住エリアの居住者を対象としたアンケート調査 結果概要

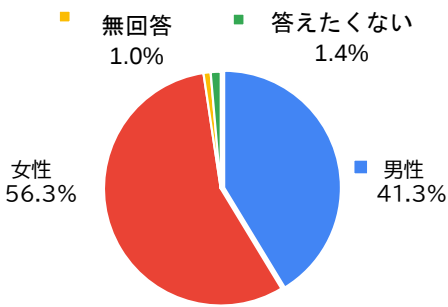
別添資料千住関連 1

1. 実施概要

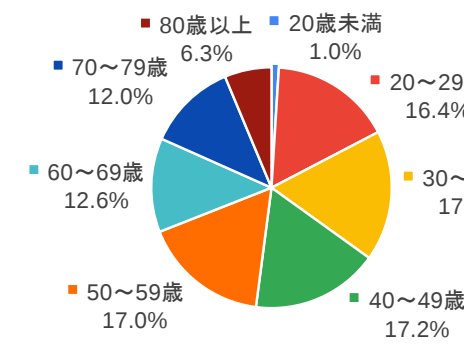
目的	千住エリアデザイン計画の策定に向けて、千住エリアの位置づけや成長可能な方向性を検討するために、居住者から見た千住エリアに対する評価や、今後の発展への意向や期待について把握する。
調査対象者	18歳以上の千住エリア居住者
調査票数	2,035人(①郵送アンケート調査配布数2,000通、②区役所等設置のアンケートへの任意回答35通)
実施方法	①住民基本台帳に基づき無作為抽出した2,000人へ郵送でアンケート用紙を配布。 ⇒アンケート用紙の返送またはWebフォームで回答。 ②HPやSNS(X、Facebook)で周知。足立区役所及び千住区民事務所にてアンケート用紙を設置。 ⇒Webフォームで回答 または アンケート用紙の窓口回収。
回答数等	全体で512件の回答。(郵送アンケート回答数は477件で回答率23.9%)
実施期間	①2025年4月28日(月)投函～2025年5月30日(金) ②2025年4月30日(水)～2025年5月30日(金)

2. 回答者属性

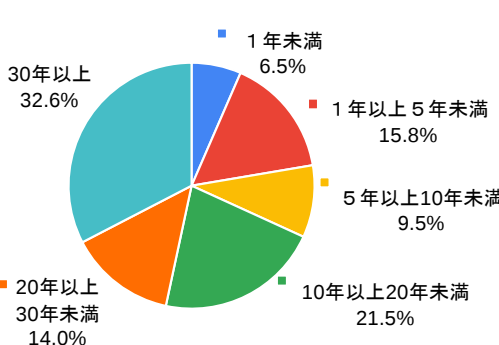
性別 男性41.3%、女性56.3%の割合。



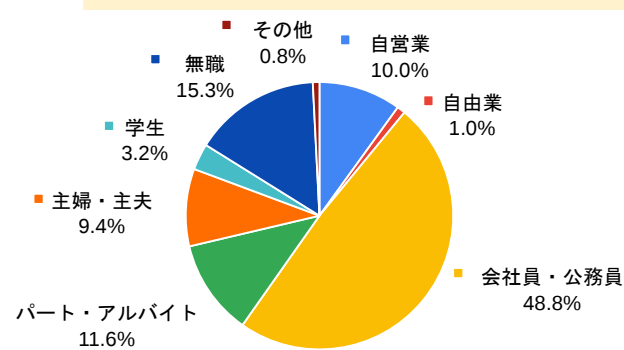
年齢 概ね全世代からバランスよく回答を得られた。



居住年数 居住年数の長い住民からの回答が多い傾向。

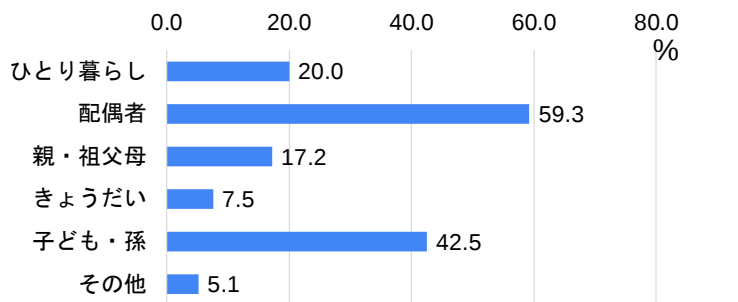


職業 会社員・公務員が半数を占める。自営業等、パート・アルバイト、主婦・主夫、無職の各属性から10%前後ずつ回答。



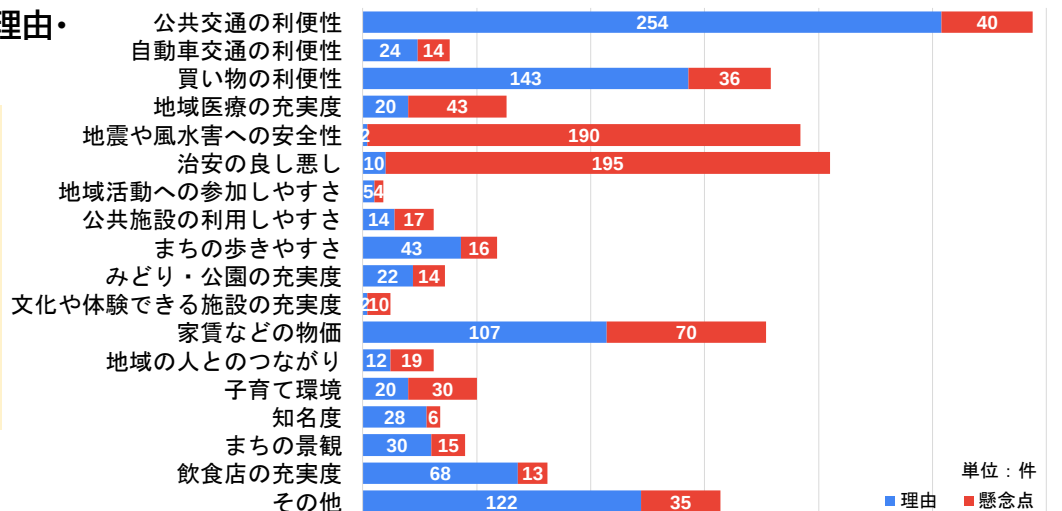
暮らしのスタイル(同居人)

家族と同居する人が8割程度、一人暮らしが2割程度。



千住エリアで暮らすようになった理由・他に検討した場所、理由、懸念点

- 7割程度が他地域からの転居。
- 検討した他エリアは日暮里や町屋、南千住、綾瀬、文京区、江戸川区、江東区、品川区、千葉県等。
- 住む理由は「交通の利便性」「買い物の利便性」「家賃などの物価」が上位。
- 懸念点は、「治安」「地震や風水害への安全性」が上位。



3. 結果概要

Q.千住エリアの評価

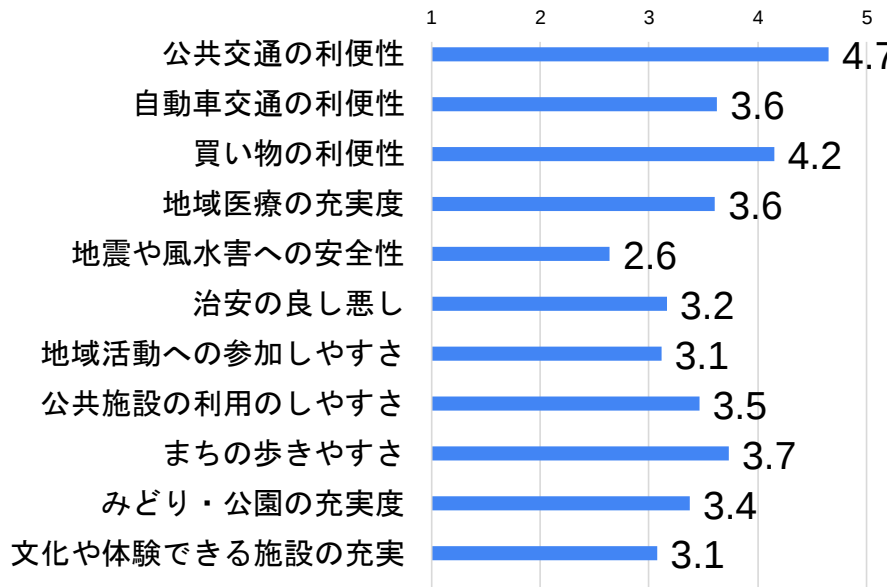
各項目に対して以下の5段階の評価をさせていただき設問。
5:とても良い 4:良い 3:どちらでもない 2:悪い 1:とても悪い

- 評価の平均値は、災害への安全性を除くすべての項目で3以上となった。
- 「交通の利便性」と「買い物の利便性」が他項目に比べて高い評価であった。

Q.千住エリアの強み/弱み

- 強み:交通の利便性、買い物の利便性、住みやすい環境、下町と都会の両面を兼ね備えたまちなみや河川敷の風景
- 弱み:災害リスクが高いこと、治安・マナーが悪いこと、治安が悪いイメージがあること

千住エリアの評価(平均値)



Q.千住エリアで好きな場所

- 意見の多い順に、「河川敷」「商店街」「大型商業施設」「公園」「公共施設」「駅周辺」「まちなみ」「桜」「銭湯」「神社・寺」「エリア全体」「大学」の意見が挙げられた。

Q.千住エリアで以外でよく行く場所

- 「上野・御徒町」「西新井」「銀座」「南千住・三ノ輪」「亀有・金町」「浅草」「丸の内・東京駅・大手町」の意見が多かった。
- 「上野・御徒町」の得票数が群を抜いて多い。・千住にはない施設(映画館等)を目的としていることが多い。

Q.千住エリアで将来に渡って残したいもの

- 「商店街」「銭湯」「飲屋街」「路地」「旧道」「歴史的な建造物・古い建物」等、千住の特徴となっているものが将来に渡り残したいものとして多く挙げられた。
- 物や街並みだけでなく、「河川敷」「桜並木」といった自然や、「祭り等のイベント」「花火」のイベント、「下町情緒」「人情」といった文化も挙げられた。

Q.どのようなまちになってほしいか

- 「安全で安心なまち」「下町情緒あふれるまち」「子育てしやすいまち」の意見が多く挙げられた。

Q.千住エリアにあったら利用したい施設や場所

- 「商業施設」「医療施設」「運動スポーツ施設」の意見が多く挙げられた。

